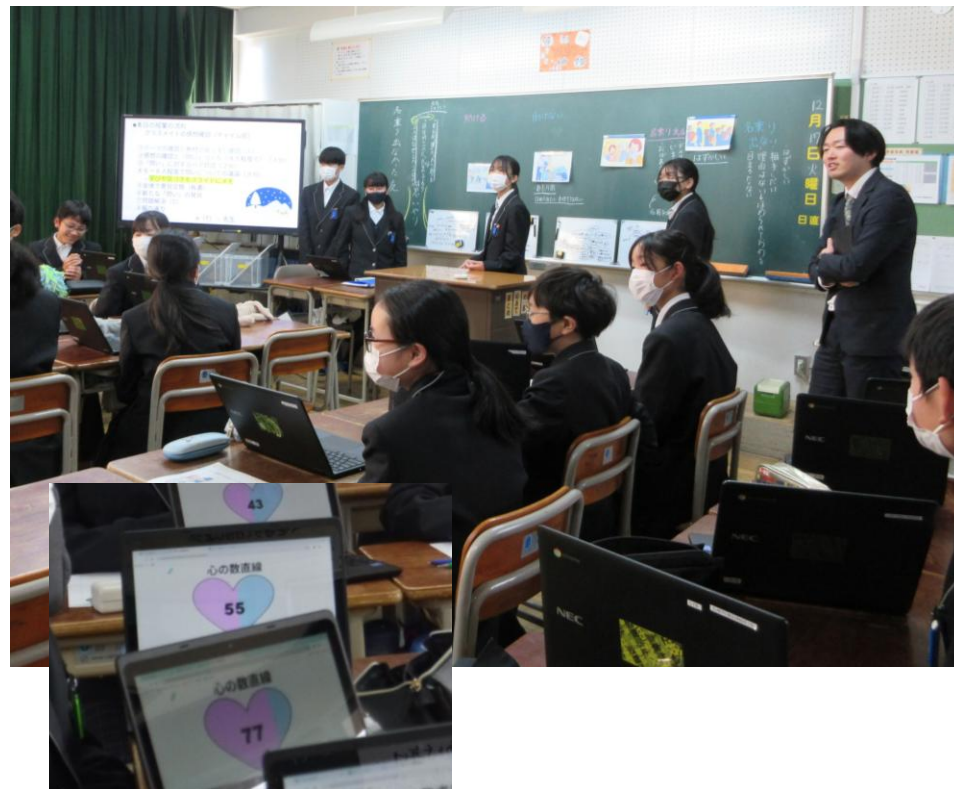


リーディングDXスクール事業【実践事例】

一宮市立尾西第二中学校（愛知県）【指定校】

【取組内容】 思考を可視化し、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指した道徳科の授業づくり



1年生道徳科での端末の活用場面である。生徒は資料を事前に読み、「思ったこと」「話したいこと」を、スプレッドシートを用いて集約する。授業では、共有した内容を確認しながら、ファシリテーター役の生徒が話し合いを進めていった。自分の意見を表明する場面では、学習者用端末の画面に「心の数直線」※を用いて今の考えや気持ちを示し、効果的に話し合い活動を進めることができた。

※熊本市教育センターICT支援室「心の数直線」 <http://www.kumamoto-kmm.ed.jp/kyouzai/web/Heart-meter3/>